

北陸新幹線の開業を明年三月に控えた今、その開業効果を最大限に発揮するとともに、国道八号の交通混雑の解消をはじめとする道路交通環境の改善や、日本海側拠点港である金沢港における物流増大等への対応、さらには、金沢市と周辺都市が一体となり「安全で快適な、活力ある地域づくり」を実現するためにも、都市間を結ぶ幹線道路ネットワークの形成が緊急の課題となっている。

加えて、先の東日本大震災の教訓から、こうした未曾有の災害に際し、被災地の復旧・復興を支える道路等のインフラ整備に万全を期す必要性が、あらためて認識されているところである。

こうした状況を踏まえ、金沢外環状道路海側幹線の早期の整備が強く望まれている。

現在、金沢外環状道路海側幹線の側道部は、昨年十二月に白山市乾町から金沢市大友町まで四車線で結ばれ、今年度末には、金沢市大河端町まで完成する予定となっている。引き続き、この九月に起工式が予定されている金沢市大河端町、福久町間の整備を着実に推進するとともに、残された金沢市福久町、今町間の早期事業着手に向け、全力で取り組んでいかなければならない。

また、これに連結する金沢能登連絡道路についても、広域道路ネットワークの拡充を図るため、内灘町千鳥台、かほく市白尾間の四車線化を今年度中の完成に向け、確実に推進していかなければならない。

現下の国・地方の財政状況が依然として厳しい中、金沢外環状道路海側幹線等の整備を着実に実施し、県民が真に必要なとする社会資本が整備されることを切に望むところである。

よって、ここに金沢市、かほく市、津幡町及び内灘町の二市二町は一致結束し、左記の事項について国土交通省及び関係機関に強く働きかけ、金沢外環状道路海側幹線等の一日も早い完成を期すものである。

記

一 金沢外環状道路海側幹線の整備促進

- ・ 金沢市大友町、大河端町間及び大河端町、福久町間の整備促進
- ・ 唯一未着手である金沢市福久町、今町間（二・六km）の事業着手

二 金沢外環状道路海側幹線に連結する金沢能登連絡道路の整備促進

- ・ 内灘町千鳥台、かほく市白尾間の四車線化
- ・ 金沢外環状道路海側幹線との連結

以上、ここに決議する。

平成二十六年八月十九日

金沢地区外環状道路海側幹線等整備促進協議会